

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年7月29日(月)
クラス名(年齢)	すみれ 組(3歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

「聞く」

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・「聞く」ことをテーマに行う最初の活動なので、まずは身近な担任の声を聞き分けることから始めてみようと思いました。

2、活動スケジュール

・担任や友達の声色や口調で感情を聞き分ける

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

・担任の顔を隠すボードを用意する

4、探究活動の実践




<活動内容>

・保育者が顔を隠して、「笑ってるか 泣いてるか 怒ってるか」と言い、「すみれさん」と楽しそうに、または悲しそうに、または怒った口調で呼び、どんな感情なのかを当てる

・どうしてそのように感じたかを話す

・3人くらいの子どもにも前に出てきてもらい担任がした同様のことを行い、他児が当てる

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>・担任が顔を隠すと、皆興味津々となり、顔を隠した担任を見て、問いかけられるのを待っていた。</p> <p>・「笑ってるか、泣いてるか、怒ってるか?」と言ってから、元気に「すみれさん!」と呼びかけると、「笑ってる」と口をそろえて言っていた。顔を隠していたボードを取り笑った表情を見せると楽しそうに笑っていた。</p> <p>・次に怒ったように大きな声で「すみれさん」と呼びかけると、「怒ってる」と言い、怒った表情の担任を見て、大喜びしていた。「なんで分かったの?」と聞くと「わかるよ」と言っていた。</p> <p>・代表して子どもにも顔を隠し色々な声色を出し、それを他児が当てていくと、面白い声を出す子もいて盛り上がった。</p>	  

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・声と表情を結びつけるゲームのような遊びなので、クラスの皆が担任に注目し、聞く姿勢だけでなく見る姿勢もでき楽しめていた。「聞く」ことをテーマにしたが、まずは子どもが興味関心を持ち、楽しめる活動であることが大切だと思った。子どもの発想は大人が考える以上で感心した。